

第2回大阪市地球温暖化対策推進本部会議 議事要旨

日 時：令和6年7月8日（月）10時00分～11時00分
場 所：大阪市役所 5階 特別会議室（一部はWebにて参加）
議 題：

- （1）改正気候変動適応法への対応について
- （2）大阪市地球温暖化対策実行計画の全庁的な推進について

出席者：

市長、高橋副市長、山本副市長、西山副市長、副首都推進局長、市政改革室長、デジタル統括室長、総務局長（代理出席）、都市交通局長、政策企画室長、危機管理監、経済戦略局長（代理出席）、中央卸売市場長、万博推進局長、I R推進局長（代理出席）、市民局長、財政局長、契約管財局長、大阪都市計画局長、計画調整局長、福祉局長、健康局長、こども青少年局長、環境局長、都市整備局長、建設局長、大阪港湾局長、会計室長、消防局長、水道局長、教育次長、行政委員会事務局長（代理出席）、市会事務局長、北区長 他

配付資料：

次第

資料1 改正気候変動適応法への対応について

資料2 大阪市地球温暖化対策実行計画の全庁的な推進について

配席図

【議事要旨】

- ・資料1により、改正気候変動適応法への対応について事務局が課題や方向性、スケジュール等について説明を行った。
- ・資料2により、大阪市地球温暖化対策実行計画の全庁的な推進について、事務局が進捗状況を報告した。

【意見】

改正気候変動適応法への対応について

- クーリングシェルターについて、エアコンが止まって効かなくなるなど空調設備が老朽化している施設があることから、そういった設備改修の観点も必要。
- 公式アカウントを使用しアプリ等で発信するのは非常に重要。
- 空調をつける、又は涼しい場所に移動するように、熱中症特別警戒情報がでる前の段階からでも早め早めからアナウンスの検討を。
- スマホなどを利用しない方向けに巡回広報は大事なので、各局で取組を。地域の青色防犯パトロールカーで暑い時に空調の使用を呼び掛けるとともに、民間店舗を含めたクーリングシェルターへの退避を促すなど官民連携での取組も重要。
- 一人暮らしの高齢者が多いことから、呼びかけなど地域と連携した取組を。
- クーリングシェルターの周知について、紙ベースの情報発信の検討を。
- 熱中症対策普及団体の指定は課題もあることから、指定の準備を進めていくことと並行して、既存のマニュアル等で対応を繋げる様に検討を。
- アナウンス音声について生成 AI の音声で作成し、使用部署への提供を検討。

大阪市地球温暖化対策実行計画の全庁的な推進について

- 太陽光発電設備の導入、照明の LED 化について、財源の確保と併せて計画的に推進してほしい。
- 市営住宅への太陽光発電設備の導入については、建物の高層化等により設置が難しいとされ進んでいないが、検討すべき課題である。

市長コメント

- まず市民の命を守るという点で取り組みを加速するということと、2050 年のカーボンニュートラルに向けて、大阪市が全国に先駆けた取り組みを進めていくというのが非常に重要。
- 本日の議題について全庁挙げて取り組みを進めていただきたい。